


床上排水便器

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。



安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みの上、正しくお取り付けください。
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。


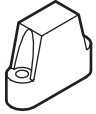

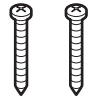
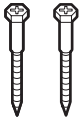



※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。
お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	 は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「禁止」を示します。		 は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。
---	--	---	---

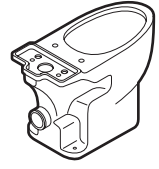


注意	
	便器に強い力や衝撃を与えない 便器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する 正常な取り付けができなくなる可能性があります。
必ず実行	設置工事は、この説明書に従って確実にを行う 故障や水漏れの原因になります。

同梱部品

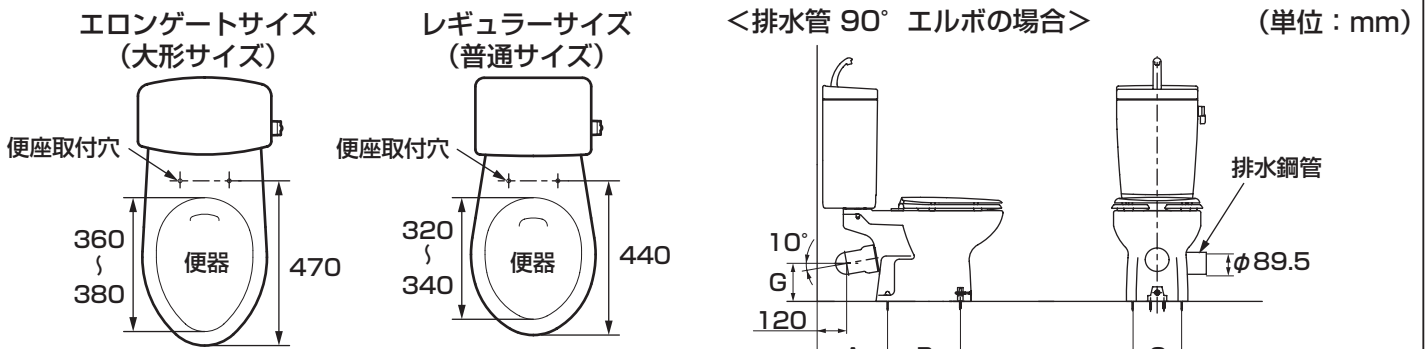
※排水金具セットとしてご購入頂いた場合
部品があるか、下記を参照して確認してください。

接続パッキン	固定片
 (1個)	 (1個)
皿木ねじ (固定片用)	木ねじ (固定片用)
 (1本)	 (2本)
木ねじ (便器用)	樹脂プラグ (樹脂プラグ付きの場合のみ)
 (2本)	 (4本)
ワッシャー (固定片用)	ワッシャー (便器後側用)
 (2枚)	 (2枚)
施工説明書	
本紙 (1部)	

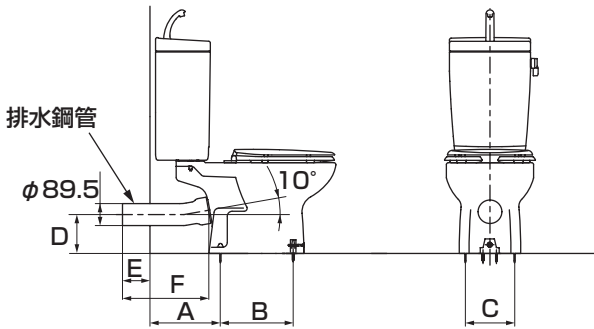
※便器セットとしてご購入頂いた場合

便器	
 (1個)	
化粧キャップ (前)	化粧キャップ (後)
 (1個)	 (2個)

完成図



<排水管 直管の場合>



(単位: mm)

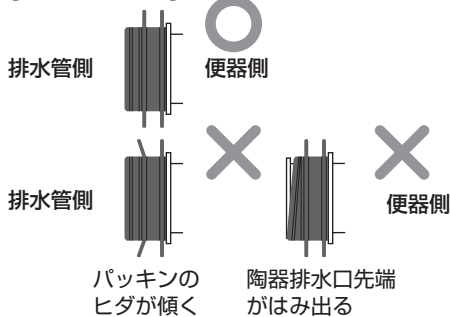
	A	B	C	D	E	F	G
エロンゲートサイズ用 (C490P)	269	400	130	158	112	350	155
エロンゲートサイズ用 (C780P他)	201	411	200	120	325	450	120
レギュラーサイズ用 (C770P他)	287	302	200	158	112	350	155

施工のポイント

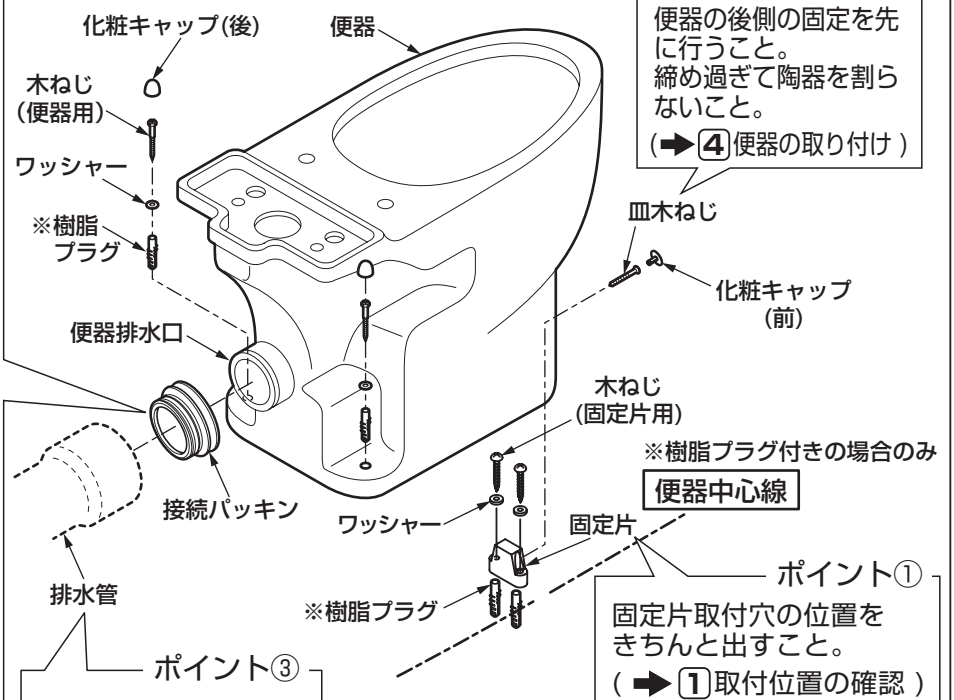
ポイント②

- ①火や熱で加工したり、切ったりしないでください。
- ②溶剤や接着剤を塗布するとパッキンが溶けるおそれがあります。
- ③取り付けには必ず水石けんを使用してください。
水石けんを使用しないとパッキンが切れるおそれがあります。
- ④取り付け後は必ず水溜試験を行い、水漏れしないことを確認してください。
- ⑤取り付け後、水漏れする場合はPシール(TOTO品番: TZ106A)をパッキンと陶器排水口の境目に充てんしてください。
陶器排水口にパッキンを取り付けた際の状態について、以下を確認してください。

[パッキン側面図]



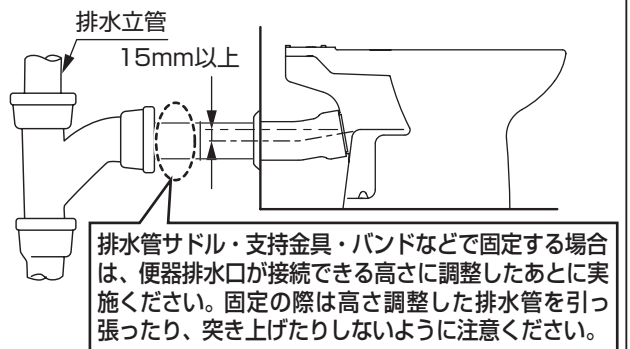
便器排水口高さ、口径の陶器公差・排水管の高さの施工誤差によっては、パッキンがはみ出すことがあります。水溜試験の結果、水漏れしていなければパッキンがはみ出しても品質的に問題はございません。



注意

排水管を逆勾配にしない
器具の洗浄性能が低下したり、汚水が器具のトラップ内に逆流するおそれがあります。

必ず実行



取付方法

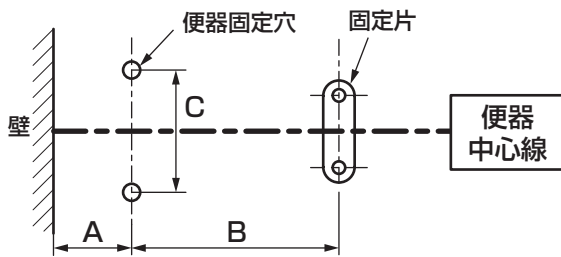
1 取付位置の確認

- ①便器中心線をけがく。
- ②便器サイズを確認後、「完成図」を参照して排水の接続が所定の位置になるように便器を仮置きし、便器固定穴をけがく。

注意

便器中心線と便器の中心がほぼ一致するように注意してください。

- ③便器を外し、便器固定穴を基準に、下図を参照して便器中心線上に固定片取付穴の位置をけがく。

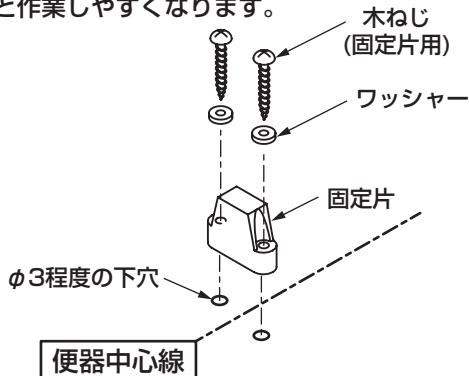


※A・B・Cの寸法は、「完成図」を参照してください。

2 固定片の取り付け

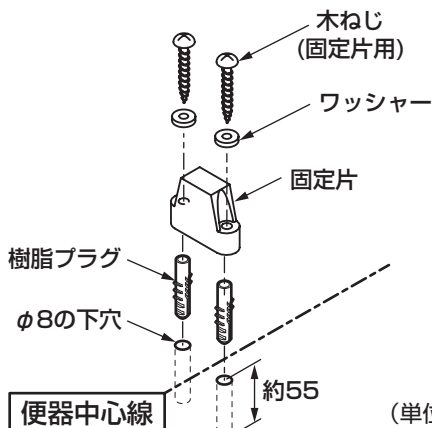
<木ねじのみの場合>

固定片をワッシャー・木ねじ(固定片用)で確実に固定する。
※床へ木ねじをねじ込む前にφ3mm程度の下穴をあけると作業しやすくなります。



<樹脂プラグを使用する場合>

- ①便器固定穴(2カ所)と固定片取付穴の位置に、φ8mmのドリルで、約55mmの深さの下穴をあけ、樹脂プラグを床に打ち込む。
- ②固定片をワッシャー・木ねじ(固定片用)で確実に固定する。



(単位: mm)

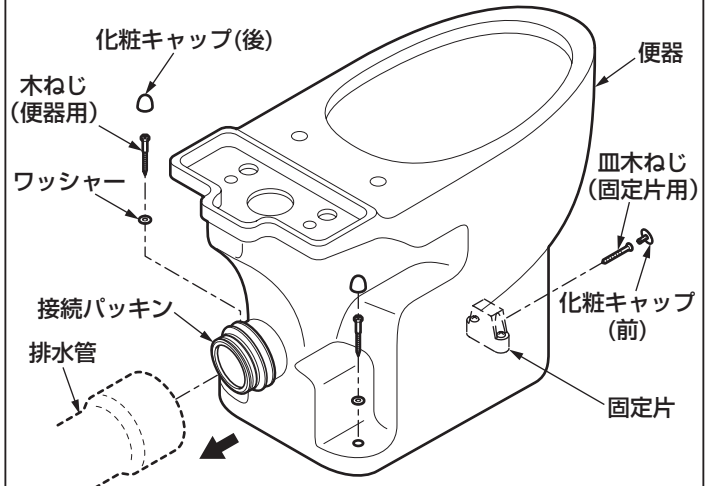
3 便器の取り付け

※便器排水口高さには寸法許容差がありますので、排水管設置の際は排水管位置を便器排水口高さに調整後、本固定を行ってください。

- ①便器排水口に接続パッキンを取り付ける。
- ②便器を排水管に差し込む。
- ③便器後方をワッシャー・木ねじ(便器用)で締め付け固定し、化粧キャップを取り付ける。(2カ所)
- ④皿木ねじ(固定片用)を便器正面の取付穴から固定片にねじ込み、便器を固定し、化粧キャップを取り付ける。

注意

木ねじを強く締め過ぎて便器を割らないように注意してください。



注意



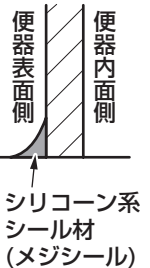
必ず実行

排水管を逆勾配にしない

器具の洗浄性能が低下したり、汚水が器具のトラップ内に逆流するおそれがあります。

お客様に快適に使っていただくためのポイント

トイレ床材に防水加工がされていないフローリング(木質系)を使用すると、こぼれた小水や結露水などが便器と床材のすき間に入り込み、床シミが発生することがありますので、おすすめできません。
フローリング(木質系)を使用される場合は、便器ハカマ下部周囲に防カビ性のシリコン系シール材(メジシール)を充てんすることをおすすめします。



タンクの取り付けにあたっては、タンクに同梱の施工説明書に従ってください。